

# 年譜ほか

南海グループのあつまり

南海電鉄のあつまり

鉄道事業

年譜ほか

# 年 譜

## 明治

- 1884. 6.16 大阪堺間鉄道会社設立
- 11.22 大阪堺間鉄道は阪堺鉄道に改称
- 1885.12.27 阪堺鉄道(株) 難波～大和川間開通
- 1888. 5.15 阪堺鉄道(株) 大和川～吾妻橋(堺)間開通
- 1889. 5. — 紀泉鉄道(株)設立
- 1891. 9. — 紀阪鉄道(株)設立
- 1892.12.29 阪堺鉄道(株) 難波～住吉間複線開通
- 1893.10.12 紀泉鉄道(株)と紀阪鉄道(株)は合併し、紀撰鉄道(株)に改称
- 1895.08.25 紀撰鉄道(株)は南海鉄道(株)に改称
- 1896. 2. 1 高野鉄道(株)設立
- 1897. 4. — 大阪馬車鉄道(株)設立
- 10. 1 南海鉄道(株) 堺～佐野間開通
- 11. 9 南海鉄道(株) 佐野～尾崎間開通
- 12.15 阪堺鉄道(株) 住吉～堺間複線開通
- 12.15 南海鉄道(株) 難波～尾崎間直通運輸開始
- 1898. 1.26 高野鉄道(株) 堺東～狭山間開通
- 3.29 高野鉄道(株) 狭山～長野間開通
- 10. 1 南海鉄道(株)が阪堺鉄道(株)から事業譲受
- 1900. 8.30 高野鉄道(株) 汐見橋～堺東間開通
- 9.20 大阪馬車鉄道(株) 天王寺西門前～東天下茶屋間開通
- 10.26 南海鉄道(株) 天王寺支線(天王寺～天下茶屋間)開通
- 11.29 大阪馬車鉄道(株) 東天下茶屋～上住吉間開通
- 1902.12.27 大阪馬車鉄道(株) 上住吉～下住吉間開通
- 1903. 3.21 南海鉄道(株) 難波～和歌山市間全通
- 1907. 3.29 大阪馬車鉄道(株)は大阪電車鉄道(株)に改称
- 9.21 高野登山鉄道(株)設立
- 10.29 大阪電車鉄道(株)は浪速電車鉄道(株)に改称
- 11.15 高野登山鉄道(株)は高野鉄道(株)を合併
- 1909.12.24 南海鉄道(株)は浪速電車鉄道(株)を合併
- 上町線と呼称
- 1910. 3. 8 阪堺電気軌道(株)設立

- 10. 1 南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～住吉神社前間複線開通
- 1911. 1.10 加太軽便鉄道(株)設立
- 12. 1 阪堺電気軌道(株) 恵美須町～大小路間開通
- 1912. 4. 1 阪堺電気軌道(株) 恵美須町～浜寺駅前間全通
- 6.16 加太軽便鉄道(株) 加太～和歌山(紀ノ川西岸)間開通

## 大正

- 8.26 阪堺電気軌道(株) 宿院～大浜海岸間開通
- 1914. 4.26 阪堺電気軌道(株) 今池～平野間開通
- 6. — 山東軽便鉄道(株)設立
- 9.23 加太軽便鉄道(株) 北島(旧和歌山)～和歌山(和歌山市駅北側)間開通
- 10.21 高野登山鉄道(株) 長野～三田市町間開通
- 1915. 3.11 高野登山鉄道(株) 三田市町～橋本間開通
- 4.30 高野登山鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)に改称
- 6.21 南海鉄道(株)は阪堺電気軌道(株)を合併
- 9. 1 大阪高野鉄道(株) 橋本～紀ノ川口間開通
- 1916. 2.15 山東軽便鉄道(株) 大橋～山東間開通
- 1917. 3.16 山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間開通
- 9.25 高野大師鉄道(株)設立
- 1918.10. 1 南海鉄道(株) 高石支線羽衣～伽羅橋間開通
- 1919.10.25 南海鉄道(株) 高石支線伽羅橋～高師浜間開通、高石支線を高師浜線に改称
- 1921.12.21 南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～天王寺駅前間を大阪市に譲渡
- 1922. 9. 6 南海鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)、高野大師鉄道(株)を合併
- 12. 2 南海鉄道(株) 難波～和歌山市間複線開通
- 1924. 2.28 山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間営業廃止
- 1925. 3.15 南海鉄道(株) 岸ノ里において本線と高野線の連絡線完成
- 3.15 南海鉄道(株) 難波～九度山間直通運輸開始

- 3.26 高野山電気鉄道(株)設立
- 7.30 南海鉄道(株) 九度山～高野下間開通
- 1926. 4.24 阪和電気鉄道(株)設立
- 12. 3 南海鉄道(株) 岸ノ里駅の高野線(汐見橋方面)連絡線完成
- 12. 3 南海鉄道(株) 天下茶屋～粉浜間複々線開通

## 昭和

- 1928. 4. 5 南海鉄道(株) 直営貨物自動車営業開始
- 7. 1 南海鉄道(株) 直営バス事業営業開始
- 1929. 7.18 阪和電気鉄道(株) 天王寺～和泉府中、鳳～阪和浜寺間開通
- 11. 1 南海鉄道(株) 高野線全列車を難波から発着開始
- 1930. 6.16 阪和電気鉄道(株) 和泉府中～東和歌山間開通(天王寺～東和歌山間全通)
- 6.29 高野山電気鉄道(株) 高野下～高野山間全通(鋼索線完成)
- 12.18 南海鉄道(株) 南海ビルの一部を高島屋百貨店に賃貸 第一次開業
- 12.22 加太軽便鉄道(株)は加太電気鉄道(株)に改称
- 1931. 4.28 山東軽便鉄道(株)は和歌山鉄道(株)に改称
- 8.20 南海鉄道(株) 天王寺支線複線開通
- 12.19 南海鉄道(株) 粉浜～住吉公園間複々線開通
- 1932. 4.28 南海鉄道(株) 高野線が高野山電気鉄道(株)と直通運輸を開始
- 7. 9 南海鉄道(株) 南海ビル竣工
- 7.15 南海鉄道(株) 南海ビルの一部を高島屋百貨店全館オープン
- 1933. 8.18 和歌山鉄道(株) 伊太祁曽～貴志間開通
- 1937.11. 1 南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複線運輸開始
- 1938.02.11 南海鉄道(株) 汐見橋～長野間複線開通
- 4. 1 南海乗合自動車(株)設立
- 5. 1 南海鉄道(株) 狭山遊園開園
- 9.10 南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複々線運輸開始
- 10. 1 南海鉄道(株) バス事業を南海乗合自動車(株)に譲渡
- 1940. 7.22 南海鉄道(株) 高野索道(株) (現 サザントランスポートサービス(株))に資本参加
- 12. 1 南海鉄道(株)は阪和電気鉄道(株)を合併

- 南海山手線と呼称
- 1942. 2. 1 南海鉄道(株)は加太電気鉄道(株)を合併
- 加太線と呼称
- 2.11 南海鉄道(株) 南海土木建築(株)(その後南海建設(株)に改称)設立
- 4. 1 配電統制により電気供給事業を関西配電(株)に引継完了
- 1944. 5. 1 南海鉄道(株) 南海山手線を運輸通信省に譲渡
- 5.31 南海鉄道(株) 多奈川線開業
- 6. 1 南海鉄道(株)は関西急行鉄道(株)と合併
- 近畿日本鉄道(株)となる
- 1945. 9.25 近畿日本鉄道(株) 熊野交通(株)に資本参加
- 1947. 3.15 高野山電気鉄道(株)は南海電気鉄道(株)に改称
- 6. 1 近畿日本鉄道(株)から旧南海鉄道(株)に属した鉄道軌道事業ならびに付帯事業一切の譲受完了(南海電気鉄道(株)として新発足)
- 6. 1 東京事務所(現 東京支社)設置
- 6. 1 南海電気鉄道健康保険組合設立
- 6.28 南海電気鉄道労働組合結成
- 8. 9 (株)南海交通社設立
- 1948.12. 1 南海乗合自動車(株)を合併
- 1949. 3. 3 軌道線 宿院～大浜北町間営業休止
- 5.11 大阪、東京、名古屋各証券取引所に株式上場登録
- 6.18 神戸、京都各証券取引所に株式上場登録
- 8.25 南海印刷(株)設立
- 10.31 大阪スタジアム(株)設立
- 1950. 9.10 大阪球場竣工
- 10. 6 南海航空観光(株)(その後(株)南海航空サービスに改称)設立
- 11.16 高石町14号踏切で初めての自動踏切遮断機を設置
- 1951. 7. 7 特急「こうや」運輸開始
- 1952. 5.15 大阪競艇施設(株)(現 住之江興業(株))設立
- 6. 1 和歌山事務所(現 和歌山支社)設置
- 10.27 大阪アイス興業(株)設立
- 1955. 2.15 和歌山市～北島間鉄道営業廃止
- 1956. 4.16 和歌山港支線久保町～和歌山港間鉄道賃借(対和歌山県)認可
- 5. 1 (株)南海会館設立

南海グループのあらいまじ

南海電鉄のあらいまじ

鉄道事業

年譜ほか

5. 6 和歌山港支線開通  
 1957. 4. 1 みさき公園開園  
 7. 5 (株)新南海ストア設立  
 8.20 本社事務所 南海会館に移転完了  
 10.21 南海自動車興業(株)(現 南海車両工業(株))設立  
 10.21 南海会館竣工  
 11. 1 和歌山鉄道(株)は和歌山電気軌道(株)に合併  
 1958.11.28 中之島温泉土地(株)設立  
 1959. 9.25 社内誌「親和」創刊  
 12.20 紀ノ川口支線(妻信号所～紀ノ川口間)の営業廃止  
 1960. 4.27 南海不動産(株)設立  
 7.27 大阪湾航送船(株)(その後大阪湾フェリー(株)に改称)設立  
 1961. 3.25 徳島バス(株)に資本参加  
 3.27 サカエ商事(株)(現 南海ゴルフマネジメント(株))設立  
 11.17 和歌山電気軌道(株)を合併 貴志川線および和歌山軌道線と呼称  
 1965. 2. 1 南海橋本観光開発(株)設立  
 1966. 3. 1 高野線日曜祝日ダイヤ新設  
 10.16 橋本カントリークラブ竣工  
 12. 1 北島支線(東松江～北島間)廃止  
 12. 1 (株)南海航空ビル(その後(株)南海東京ビルディングに改称)設立  
 12. 1 南海線日曜祝日ダイヤ新設  
 1967. 7.13 南海電鉄労働組合会館完成  
 1968. 4. 1 自動列車停止装置(ATS)使用開始  
 4.15 マルチプルタイタンパー導入  
 6.15 南海狭山ニュータウン分譲開始  
 1969. 8.15 南海電気鉄道共済会設立  
 8.15 南海親和商事(株)(現 南海商事(株))設立  
 11. 4 南海電気鉄道健康管理センター完成  
 12.25 社内誌「親和」を「南海人」と改題  
 1970. 3. 1 難波駅改良工事と南海ビル増築工事が完成  
 3. 1 高師浜支線高架化工事完成  
 3.15 南海本線で列車無線使用開始  
 11.23 高野線列車種別選別装置使用開始  
 1971. 1.10 和歌山軌道線(和歌浦口～海南駅前間)

営業廃止  
 3. 6 和歌山港支線延長区間(築港町～水軒間)営業開始  
 3.23 南海本線列車種別選別装置使用開始  
 4. 1 和歌山軌道線(市駅～新和歌浦間及び公園前～国鉄和歌山駅前間)営業廃止  
 4. 1 高野線と泉北高速鉄道との相互直通運転開始  
 7. 1 直営保養所「南海はぐるま荘」開設  
 1972. 3.24 高野線複線化工事(河内長野～橋本間)着工  
 5.26 難波駅改造整備建設工事着工  
 10. 1 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)着工  
 11. 1 (株)南海和歌山ビルディング設立  
 12. 6 南海本線堺市内連続立体化工事(大和川～石津川間)着工  
 1973. 5.16 南海和歌山ビルディング開業  
 7. 2 (株)南海航空サービスと(株)南海交通社が合併(株)南海国際旅行に改称  
 9. — 高野線で列車無線使用開始  
 1974. 3.24 高野線河内長野～三日月町間複線化完成  
 6. 3 バス全路線のワンマンカー化完了  
 10.27 難波駅改造整備建設工事第一期工事完成  
 南海本線新ホーム使用開始  
 1975. 5. 2 南海建設(株)が(株)西田工務店を合併  
 8.20 南海フェリー(株)設立  
 11.15 鉄道線車両に「優先座席」設置  
 12.15 和歌山バス(株)設立  
 1976. 4. 1 和歌山地区(高野・橋本地区を除く)のバス事業を和歌山バス(株)に譲渡  
 11.12 南海橋本林間田園都市建設工事起工  
 11.21 難波駅改造整備建設工事第二期工事完成  
 高野線新ホーム使用開始  
 1977. 4.10 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架化・第一期工事完成  
 外側二線の高架運転開始  
 12. 1 大阪スタジアム(株)と大阪アイス興業(株)が合併 大阪スタジアム興業(株)に改称  
 1978. 4. 1 南海ビルサービス(株)設立  
 11. 2 「なんばCITY」第一次営業開始  
 1979. 5.26 高野線天見～紀見峠間複線化完成

1980. 3.20 「なんばCITY」全館営業開始  
 4.11 南海橋本林間田園都市「城山台」分譲開始  
 6.15 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架複々線完成 使用開始  
 7. 7 阪堺電気軌道(株)設立  
 9. 1 南海線PTC(列車運行管理システム)使用開始  
 11.21 難波駅改造整備建設工事竣工  
 11.23 難波駅新1・2番線ホームの使用開始  
 11.28 平野線の営業廃止  
 12. 1 阪堺線・上町線の軌道業を阪堺電気軌道(株)に譲渡  
 1981.11.22 林間田園都市駅開業  
 1982. 3. 1 千代田工場操業開始  
 9. 4 住ノ江総合事務所が完成  
 10.28 「なんばPier」営業開始  
 1983. 4. 1 南海不動産(株)・(株)南海会館・(株)南海和歌山ビルディングが合併 南海不動産(株)に改称  
 6. 5 高野線千早口～天見、紀見峠～御幸辻間複線化完成  
 6.26 特急新「こうや」(30000系)運転開始  
 6.26 難波～橋本間ビジネス特急(全座席指定)運転開始  
 7. 3 南海本線堺市内連続立体化工事上り線完成  
 1984. 3. 6 高野線三日月町～千早口間複線化完成  
 3. 6 御坊南海バス(株)設立  
 9. 1 美加の台駅開業  
 9.22 「南海美加の台」分譲開始  
 1985. 3.30 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)着工  
 4.30 南海線初のステンレスカー(9000系)を導入  
 5. 7 南海本線堺市内連続立体化工事下り線完成  
 5.10 創業100周年記念式典を挙げる  
 5.31 創業100周年記念事業 公益信託「南海電鉄交通遺児等育英基金」設定  
 11. 1 特急「サザン」(10000系)運転開始  
 11. 1 南海線ダイヤ改正 泉佐野駅に特急停車  
 1986. 8. 5 創業100周年記念事業「南海研修所」竣工

11. 9 特急「サザン」(10000系)がローレル賞を受賞  
 12.11 空港連絡鉄道の事業免許を地方鉄道法に基づき申請  
 1987. 3. 1 堺シャトルバスが堺駅前～堺駅前間に運行開始  
 3.29 高野線ダイヤ改正 泉北高速鉄道直通の区間急行を新設  
 4.18 大阪市営地下鉄、あびこ～なかもず間開通  
 6.28 みさき公園30周年記念事業「ぶ～るらんどRiO」オープン  
 8. 1 プリバイドカード(マイチケット、マイチケット+1)発売(2017.3.31に利用終了)  
 9.26 南海橋本林間田園都市「三石台」分譲開始  
 10.20 南海本線岸和田市内連続立体化工事(和泉大宮～蛸地藏間)着工  
 11. 7 空港連絡鉄道の事業免許を鉄道事業法に基づき申請  
 11.30 南海本線堺市内連続立体化工事の鉄道工事が完成  
 12. 2 空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島<仮称>間)の第1種鉄道事業免許、前島<仮称>間の第2種鉄道事業免許を取得  
 1988. 3.31 南海本線堺市内連続立体交差事業が完成  
 4. 2 南海サウスタワーホテル(株)設立  
 10.25 初の高速バス(和歌山～渋谷間)の運行開始  
 10.31 南海ホークス球団の経営権を(株)ダイエーに譲渡  
 平成  
 1989. 3.29 「難波地区開発事業基本コンセプト」を発表  
 7. 1 難波地区開発事業の「難波地区開発協議会」が発足  
 11. 1 全駅で禁煙タイムを実施  
 1990. 2. 2 みさき公園駅舎を改築 ヨットをイメージしたデザインに  
 3.26 「南海高速バスセンター」開設

- 3.29 「南海サウスタワーホテル大阪」開業
- 4. 1 特急「サザン」に女性旅客係が乗務開始
- 4. 1 「なんば高速バスターミナル」開設
- 5. 2 高野線に一般車両2000系を導入
- 6.11 「防災情報システム」を導入
- 7. 5 (株)ステーションパーキング岸和田設立
- 8.22 第1回「南海コンサート」開催
- 1991. 1.10 貝塚中央線南海本線単独立体化工事(貝塚～二色浜間)着工
- 3.25 空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島<仮称>間)建設工事着工
- 4. 1 関西空港交通(株)設立
- 6. 1 大阪スタジアム興業(株)が南海不動産(株)と合併
- 7.15 厚生寮「南海なかもすクラブ」開設
- 7.29 天下茶屋工場跡地に「大阪フィルハーモニー会館」竣工
- 11. 2 南海橋本林間田園都市「小峰台」分譲開始
- 12.12 南海本線泉佐野市内連続立体化工事(井原里～羽倉崎間)着工
- 1992. 3. 1 本社・事業・技術部門で完全週休2日制を実施
- 3. 1 本社部門に5日間連続休暇制度「アクティブ休暇」導入
- 4. 1 難波地区土地区画整理事業組合設立準備会が発足
- 4. 9 鉄道車両にニューカラーデザインを導入
- 5.17 南海本線岸和田市内連続立体化工事上り線完成
- 7. 1 南海線に一般車両1000系を導入
- 9. 2 「しんかなCITY」オープン
- 11. 1 社員持株会を全社員対象に拡充
- 11. 2 南海りんかんバス(株)設立
- 11.10 特急「りんかん」(11000系)運転開始
- 11.10 高野線ダイヤ改正 金剛駅に特急・急行、林間田園都市駅に特急「こうや」停車
- 1993. 2.26 和歌山地区(高野・橋本地区)乗合バス事業を南海りんかんバス(株)に譲渡
- 3. 4 大阪市営地下鉄、動物園前～天下茶屋間開通
- 3.31 (株)中の島が中之島温泉土地(株)を合併
- 4. 1 CIを実施 新しい企業理念とコーポレートシンボルを制定
- 4. 1 天王寺支線(今池町～天王寺間)廃止
- 4.18 岸ノ里駅と玉出駅を移設統合し、岸里玉出駅に駅名変更
- 4.18 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)の南海本線上下線が高架完成
- 1994. 3. 7 南海線PTCを更新
- 6. 7 空港連絡鉄道南海分岐線(空港線)が完成
- 6. 9 難波駅改修工事が完成
- 6.15 空港線開業
- 6.15 全駅で終日禁煙を実施(喫煙コーナーを除く)
- 7. 6 南海本線岸和田市内連続立体化工事下り線完成
- 7.21 高野線御幸辻～橋本間下り線が完成
- 9. 4 空港特急「ラピート」営業運転開始、女性旅客係「パッセンジャーアテンダント」乗務開始
- 9. 4 南海エアポートリムジン「sorae」運行開始
- 9.30 「いずみおおつCITY」オープン
- 10.28 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)で、高野線の上り線高架が完成し開通
- 1995. 3.14 南海本線泉佐野市内連続立体化工事・第1期工事(泉佐野～羽倉崎間)の上り線高架が完成(下り線は17日完成)
- 4. 1 貴志川線のワンマン運転開始
- 6. 1 創業110周年記念式典を挙げる
- 6.28 難波地区土地区画整理組合の設立認可を大阪市へ申請
- 8.10 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)で、西天下茶屋～岸里玉出間高架が完成
- 8.30 高野線御幸辻～橋本間複線化完成、河内長野～橋本間が全線複線化
- 9. 1 高野線のダイヤ改正を実施 ラッシュ時間帯の輸送力増強
- 9. 1 鉄道で時差回数乗車券と土・休日割引回数乗車券を発売開始
- 9.10 空港特急「ラピート」(50000系)がブルーリボン賞を受賞
- 10. 1 南海建設(株)と(株)辰村組が合併 南海辰村建設(株)に
- 11. 1 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)が完成し、難波～大和川間が全線高架化
- 11. 7 大阪市難波土地区画整理組合が設立認可
- 11.20 鉄道車両の100%冷房化を完了
- 12.12 南海フードシステム(株)設立
- 1996. 3.31 南海本線岸和田市内連続立体交差事業が完成
- 8. 9 「難波地区再開発地区計画」の都市計画決定
- 9.11 貝塚中央線南海本線単独立体化工事の下り線が完成
- 10.26 南海線で従来の休日ダイヤに土曜日を追加した土・休日ダイヤを導入
- 11.15 小原田車庫完成
- 11.24 高野線で従来の休日ダイヤに土曜日を追加した土・休日ダイヤを導入
- 11.24 インターネット上にホームページを開設
- 12. 5 天下茶屋駅に当社初の点字音声案内板を設置
- 1997. 2.26 空港連絡橋防風柵の供用開始
- 4. 1 駅係員にグリーティングスタッフ導入
- 4. 5 南海和歌山ビルをリニューアル
- 7.28 コンビニエンスストア「アンスリー」1号店が、難波駅2階中央口にオープン
- 8. 6 厚生寮「みなとクラブ」竣工
- 9.29 玉出総合事務所が完成
- 12. 3 南海堺駅ビル駅施設の供用を開始
- 1998. 3.20 新電力指令システムを稼働
- 7.15 南海線・高野線の一部一般車両に弱冷車を設定
- 7.23 難波再開発A-1地区の実施計画を発表
- 9. 2 浜寺公園駅駅舎と諏訪ノ森駅駅舎が登録文化財として登録される
- 9.30 株主優待制度を改正 株主優待乗車証を磁気化、6回乗車カードを贈呈
- 10. 1 大阪スタジアム興業(株)と合併
- 11. 1 難波再開発A-1地区の大阪球場施設解体撤去工事が始まる
- 11.18 「新規事業提案制度」制定
- 11.20 貝塚中央線南海本線単独立体化工事の上り線が完成、上下線での高架運転を開始
- 1999. 1.27 旅客サービス情報ネットワークシステム「コンパスネット」稼働
- 1.30 「南海さやまハーモニータウン」街びらき
- 3. 1 31000系「こうや」「りんかん」運転開始
- 4. 1 スルッとKANSAI対応「コンパスカード」発売開始(2018.1.31に利用終了)
- 4. 2 南海フェリー(株)のフェリー航路を「和歌山～小松島」から「和歌山～徳島」に変更
- 4.14 南海ウイングバス金岡(株)設立
- 4.14 南海ウイングバス南部(株)設立
- 7.19 南海本線泉大津市内連続立体化工事に本格着工
- 11. 1 難波再開発A-1地区建設工事開始
- 12. 3 列車ダイヤ作成支援システムを導入
- 2000. 1.15 「南海くまどり・つばさが丘」街びらき
- 1.18 南海電鉄グループ顧客紹介制度導入
- 3.30 新型軌道検測車を導入
- 3.31 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)が完成
- 4. 1 さやま遊園閉園
- 4. 1 大阪湾フェリー(株)は資産を南海マリンアセット(株)に、航路を南海淡路ライン(株)にそれぞれ譲渡
- 6. 2 南海アミューズメント(株)設立
- 6.26 南海マネジメントサービス(株)設立
- 7. 1 堺駅前に複合商業施設「プラトプラト」オープン
- 7. 1 南海アミューズメント(株)にみさき公園の運営を委託
- 9.30 貝塚中央線南海本線単独立体化工事が完成
- 10. 1 駅業務の一部外注化やバス路線の一部譲渡など業務体制を変更
- 10.14 第1回「近畿の駅百選」で浜寺公園駅と関西空港駅が認定
- 10.31 南海保険サービス(株)設立
- 11. 1 ウェブサイト「NATTS NET」開設
- 11. 1 フリーペーパー「NATTS」創刊

12.23 高野線のダイヤ改正を実施 早朝・深夜に特急増発

12.23 狭山遊園前駅が大阪狭山市駅に改称

12.23 高野線で女性車掌が乗務開始

12.25 大阪府立臨海スポーツセンター(りんスポ)の運営受託

12.26 (株)南海ホテルアンドトラベル設立

2001. 2. 1 グループの不動産会社3社(株)南海東京ビルディング・南海不動産(株)・(株)南海ホーム)が合併し、商号を南海不動産(株)に変更

3.24 南海線のダイヤ改正を実施 「ラピートα」一部列車を新今宮・天下茶屋に停車

3.30 タクシー事業から撤退

5.23 南海バス(株)設立

5.26 南海・林間田園都市「彩の台」街びらき

6. 1 光ファイバケーブル芯線賃貸事業を開始

7.13 橋本技術事務所が完成

9.30 大阪球場スポーツセンターの営業終了

10. 1 直営バス事業を南海バス(株)に譲渡

10.14 第2回「近畿の駅百選」で難波駅と堺駅が認定

11.14 (株)シーエス・インスペクター設立

2002. 1.31 南海フェリー(株)が高速船事業から撤退

2.25 全車両連結部に転落防止装置を設置完了

3. 1 特定認定鉄道事業者者に認定

4. 1 友ヶ島の観光事業の運営から撤退

4. 1 (株)アド南海設立

5.26 和歌山港～水軒間の鉄道事業を廃止

5.26 南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線のり線高架が完成

9. 7 「ウインズ難波」がリニューアルオープン

9.17 難波再開発A-1地区の愛称を「なんばパークス」に、オフィスビルの名称を「パークスタワー」に決定

10.14 第3回「近畿の駅百選」でみさき公園駅と高野山駅が認定

12. 2 「企業倫理ホットライン」制度を導入

2003. 2.22 南海本線泉大津市内連続立体化工事で下り線を仮線に切り替え

2.22 南海線のダイヤ改正を実施 「ラピートα」全列車を新今宮・天下茶屋・泉佐野・りんく

うタウンに停車

2.24 南海線に女性専用車両を導入

3.21 和歌山市駅100周年記念イベントを開催

3.24 キャッシュ・マネジメント・システム(CMS)を導入

4. 1 「社内ベンチャー制度」を導入

4. 1 「遺児育英年金制度」を創設

4. 1 新人事システム(目標管理システム)を導入

4. 3 「南海サウスタワーホテル大阪」建物についてラッフルズ・インターナショナルとの賃貸借契約を締結

4.10 運輸教習所にCAIシステムを導入

4.23 なんばパークス屋上公園のネーミングが「パークスガーデン」に決定

5.31 高野線のダイヤ改正を実施 「快速急行」を導入

5.31 全特急列車の禁煙車両を増加

6. 2 高野線に女性専用車両を導入

6.21 「南海狭山二丁目住宅地」街びらき

9. 1 「スイスホテル南海大阪」が営業を開始

10. 7 なんばパークス第1期オープン

10. 7 ショッピングストリート「カーニバルモール」オープン

10.14 第4回「近畿の駅百選」で諏訪ノ森駅・和歌山市駅・林間田園都市駅が認定

11. 1 関西空港駅構内の終日全面禁煙を実施

12. 1 なんばパークスが大阪活力グランプリを受賞

12. 1 お客さまモニター制度を導入

12.15 難波・岸和田駅構内の終日全面禁煙を実施

2004. 2.16 車内での携帯電話マナーを関西の鉄道事業者20社局で統一

2.23 空港特急「ラピート」(50000系)及び1000系でボディ広告の受託開始

2.25 特急チケットレスサービスと定期券予約サービスを開始

5.10 南海都市創造(株)設立

7. 1 南海電車バス連絡定期券を発売

7. 7 高野山がユネスコ世界遺産に登録される

7.16 泉大津市内連続立体化工事で上り線を仮線に切り替え

9.30 株主優待制度を改正 軌道・バス割引付定期乗車証を贈呈

12.22 「コンプライアンスマニュアル」を策定

2005. 1.24 撮影支援事業「南海ロケーションサービス」を開始

2. 1 (株)南海ハートフルサービス設立

3.10 なんばパークス第2期計画を発表

3.16 (株)南海ホテルアンドトラベルを合併

3.31 高野線に一般車両2300系を導入

4. 1 南海都市創造(株)営業開始

4. 1 新会計資料システムが稼働

6. 1 創業120周年記念式典を挙げる

6. 1 南海本線・高師浜線高石市内連続立体化工事に本格着工

6.29 執行役員制度を導入

11.10 高野山駅駅舎が登録有形文化財として登録される

11.22 東京で当社初の決算説明会(中間)を開催

11.27 南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線のり線高架が完成

11.27 和歌山港線中間3駅(久保町・築地橋・築港町)を廃止

2006. 2.17 南海グループカード「minapita」を発行

3.25 葬儀会館「ティア橋本」オープン

4. 1 貴志川線(和歌山～貴志間)鉄道事業を和歌山電鐵(株)に譲渡

6. 1 駅にAED(自動体外式除細動器)を設置

6.29 当社株式の大量買付行為に関する対応策(買収防衛策)を導入

7. 1 鉄道でICカードシステム「PiTaPa」導入

7. 1 駅に筆談器を設置

7. 1 社員証をICカード化

10.30 「緊急地震速報システム」を導入

10.31 難波駅ホームに外貨両替店オープン

12.31 「ホテル南海なんば」の営業を休止

2007. 2. 1 南海淡路ライン(津名港～泉佐野港間)の営業を休止

3.16 住之江競艇場の場外発売場「ポートピア梅田」オープン

4. 1 PiTaPa定期サービスを導入

4.12 (株)南海大阪ゴルフクラブ設立

4.16 女性駅係員の制服を制定

4.19 なんばパークス全館グランドオープン

4.25 みさき公園「メモリアル資料館」オープン

4.27 駅で公衆無線LANサービスの提供を開始

5.12 葬儀会館「ティア千代田」オープン

6.27 新飲食ゾーン「なんばこめじるし」オープン

7. 8 住之江競艇場のナイター設備が完成

8.23 なんばCITYのロケットを撤去

9.28 「安全報告書」と「環境報告書」を公開

10.10 「扉事故防止等のための安全性向上施策」を策定

2008. 3. 1 みさき公園「アトラクションカード」を導入

3. 7 泉佐野駅に太陽光発電装置を設置

3.21 東京証券取引所市場第一部上場

3.26 南海線に一般車両8000系を導入

3.27 旅客サービス情報ネットワークシステム「コンパスネット」更新

4. 5 空港連絡橋全線の防風柵が完成

5. 7 岸和田駅高架下に店舗区画新設

6. 7 南海本線泉大津市内連続立体化工事の上り線高架が完成

8.28 株主優待制度を一部変更 環境保全のための寄付制度導入など

10. 1 エコロゴマーク「エコモーションなんかい」を制定

10. 4 エコポイントを導入

2009. 1.10 彩の台「サウスヒルズ」街びらき

2. 7 「難波駅サービスセンター」オープン

2. 7 難波駅に新案内係「トランスアテンダント」を配置

2.27 南海ビル外壁の大型駅サインボードを一新

3. 1 みさき公園リニューアルオープン、新イリュカ館「シャイニースタジアム」オープン

3.26 高野山・極楽橋駅バリアフリー化工事完成

4. 1 南海ビルサービス(株)と(株)大阪スタジアムサービスが経営統合

4.18	葬儀会館「ティア泉大津」オープン	6.24	準常勤監査役制度を導入		ソーラー施設開所		EKIKANプロジェクト」第1期オープン
4.25	「総合インフォメーションセンターなんば」オープン	9. 1	12000系「サザン・プレミアム」運行開始	4.16	住之江興業が外向発売所「ポートパーク住之江」をオープン	5.17	みさき公園「シャイニースタジアム」の累計入館者数が100万人突破
6. 3	南海ビルサービスがインターホリデイ(株)を子会社化	9. 1	特急の全面禁煙化を実施	4.18	大阪府交通局の駅ナカ「ekimo天王寺」オープン	5.29	「N.KLASS三国ヶ丘」グランドオープン
6. 4	観光推進への取組み「堺eco観光」を開始	9. 3	台風12号による被害を受ける(瀬峡ウォータージェット船ほか)	4.22	阪堺電気軌道の貸切電車「ウツラム紀州号」デビュー	7. 1	大阪府都市開発(株)の全株式を取得し子会社化、泉北高速鉄道(株)に社名変更
6.27	葬儀会館「ティア貝塚」オープン	10.22	葬儀会館「ティア大野芝」オープン	4.27	熊交商事が道の駅「くしもと橋杭岩」運営受託	8. 1	泉ヶ丘駅前地区(駅南エリア)の商業施設、駐車場施設等を取得
7. 3	「天空」定期運行開始(4.29プシ運行開始)	12. 1	阪堺線開通100周年	6. 1	南海国際旅行が(株)日本エコプランニングサービスを子会社化	8.31	南海和歌山ビルの高島屋和歌山店が閉店
7.23	南海ビル1階に「ドライミスト」を設置	12.21	瀬峡ウォータージェット船の運航を再開	6.17	南海フェリーが船舶2隻をリニューアル完了	9.27	みさき公園に「わくわく電車らんど」オープン
9. 4	「全国登山鉄道% (パーミル)会」を結成	12.23	葬儀会館「ティア大阪狭山」オープン	7. 1	南海ライフリレーションあびこ道開業	9.30	なんばCITYに「祈禱室」を設置
9.28	「CSR報告書」を発行	2012. 1.20	なんばパークスの一部店舗で免税対応開始	8.25	阪堺電気軌道が低床式車両「堺トラム」運行開始	10. 1	「瀬峡巡りの里 熊野川」を熊交商事から南海エフディサービスに移管
10.16	「なんばギャラリー」オープン	2.16	南海会館ビルの建替計画を発表	9. 1	和歌山バスが「ワンコインバス」「ふじと台バス」運行開始	10.18	南海本線・空港線のダイヤ変更を実施、空港急行増発、「サザン」和歌山大学前停車
10.16	難波駅改良工事完成	2.18	葬儀会館「ティア岸和田」オープン	9. 7	三国ヶ丘駅橋上駅舎化、東西自由通路供用開始	10.29	東大阪流通センターのトラックターミナル15号棟が完成
12. 4	分譲マンション「堺東ヴェーモ」竣工	3.12	「ISO14001」の認証範囲が本社部門に拡大	9.14	プラットプラットをリニューアルオープン	11. 1	「加太さかな線プロジェクト」開始
2010. 1.30	住みかえ支援事業に進出	3.30	南海リテールプランニング(株)子会社化	10. 1	南海辰村建設が(株)京阪電気商會を子会社化	11.28	41年ぶりとなる公募増資を決定
3.23	千代田工場が「ISO14001」の認証を取得	4. 1	南海線のダイヤ変更を実施、和歌山大学前駅開業、駅ナンバリングを導入	10. 5	ウインズ難波に「エクセルエリア」を設置	12.18	南海ビルサービス(株)が太陽ビルサービス(株)を子会社化
3.27	「古道歩きの里ちかつゆ」オープン	4. 1	大阪市建設局の「とんぼりリバーウォーク」管理運営受託	10.21	南海ビルが大阪市の「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」に選定	12.19	ポートレース住之江のスタンド屋根で太陽光発電を開始
6.10	分譲マンション「なんばグランドマスタースタワー」竣工	4. 5	南海ライフリレーション(株)設立	10.26	高野線のダイヤ変更を実施、「りんかん」	2015. 2. 1	阪堺電気軌道「石津北」停留場開業、運賃改定
6.18	葬儀会館「ティア富田林」オープン	4.14	葬儀会館「ティア浜寺」オープン	10.31	「ekimoなんば」オープン	2.20	高野山駅のリニューアル工事完成(2階は22日完成)
8.28	南海くまとり・つばさが丘の新街区「グランビューテラス」街びらき	4.27	難波C街区にライブホール「Zepp Namba (OSAKA)」オープン	12. 1	ステーションパーキング岸和田からの事業譲渡で岸和田駅前駐車場を直営化	2.25	minapita Webサービスを開始
10. 1	南海都市創造(株)を合併	6.15	葬儀会館「ティア枚方」オープン	2014. 2. 4	南海ビルサービスが(株)クラカタ商事を子会社化	2.26	「深展133計画」発表
10. 5	サービスアパートメント(SA)「フレイザーレジデンス南海大阪」開業	6.16	加太線開通100周年	2.28	企画乗車券の海外個人旅客向けインターネット販売開始	3. 1	泉北高速鉄道の連絡普通運賃、通学定期運賃を値下げ
10.14	南海リハウス(株)を設立	8. 4	南海本線泉大津市内連続立体交差事業の下り線高架が完成	3. 1	阪堺電気軌道がダイヤ改正、「堺トラム」の天王寺駅前乗入れ開始	3. 7	「なんばEKIKANプロジェクト」第2期3店舗オープン
10.23	葬儀会館「ティア住之江」オープン	11. 4	南海線列車運行管理(PTC)システムを全面更新	4. 1	阪堺電気軌道と南海バスでIC決済サービス「PiTaPa」導入	3.20	なんばパークスをリニューアルオープン(全フロア対象)
12. 8	高野下駅「南海思い出ミュージアム」設置	11.20	OB社員対象のホームページ「なんかいOBねっと」開設	4. 4	「ekimo梅田」オープン	3.31	「愛が、多すぎる。」ブランドプロモーション開始
12.18	特急「サザン」座席指定席ご利用累計4000万人突破	2013. 1.23	南海なんば第1ビル竣工	4.26	三国ヶ丘駅の駅ナカ商業施設「N.KLASS三国ヶ丘」先行オープン	4. 1	泉北高速鉄道が(株)大阪府食品流通センターを子会社化
2011. 1.25	泉大津駅に太陽光発電システムを設置し稼働開始	2.12	本社機能を南海なんば第1ビルに移転、健康管理センターを南海日本橋ビルに移転	4.26	難波～今宮戎駅間高架下に「なんば		
1.26	南海ビルが国の登録有形文化財に登録	3. 1	駅や車内に「マタニティマーク」掲出開始				
1.27	なんばCITYとなんばパークスの一部店舗で銀聯カードの取り扱い開始	3.23	交通系ICカードの全国相互利用サービス開始				
3.12	葬儀会館「ティア藤井寺」オープン	3.28	オフィシャルサイトとグローバルサイトをリニューアル、公式Facebookページ開設				
4. 1	高野線の乗務員(車掌)を対象に営業情報確認用の携帯電話を導入	4. 1	大阪府立大学「I-Siteなんば」開学				
4. 1	駅の全面禁煙化を実施	4. 8	「南海いすも台住宅地」に三井物産のメガ				
5.14	葬儀会館「ティア美原」オープン						

4. 1 「潮岬観光タワー」「道の駅くしもと橋杭岩」を熊交商事から南海エフディサービスに移管
4. 1 南海ビルサービス(株)が太陽ビルサービス(株)を吸収合併
4. 2 高野山開創1200年記念大法会(～5.21)特別輸送などを実施
- 5.18 和歌山市駅活性化計画(第1期)を発表
6. 1 創業130周年記念式
- 6.12 難波駅に泉州ブランド野菜直売所「Vege Sta.」(ベジステ)オープン
- 6.15 (株)グリーンサポートを南海グリーンサポート(株)に商号変更
7. 1 南海ゴルフマネジメント(株)が南海橋本観光開発(株)と(株)南海大阪ゴルフクラブを吸収合併
- 7.30 なんばパークスに「免税カウンター」設置
9. 1 「なんばスカイオ」着工
- 10.30 なんば CITY に「免税カウンター」設置
12. 5 高野線・泉北線のダイヤ改正を実施、泉北ライナーを運行
2016. 1.27 南海本線堺市内連続立体交差事業で浜寺公園駅舎が現役を引退
- 1.31 阪堺電気軌道上町線(住吉～住吉公園間)廃止
- 2.18 池田泉州銀行、阪急電鉄、池田泉州キャピタルと「S創業応援ファンド投資事業有限責任組合」を設立
- 2.29 南海林間田園都市・隅田A地区の工業団地共同開発事業に参画
3. 1 和歌山市駅活性化計画第1期計画(オフィス棟)着工
3. 3 南海堺東駅ビルの駅ナカ商業施設をブランドオープン
4. 1 南海ビルサービス(株)が(株)TTSを子会社化
4. 1 南海ビルサービス(株)がインターホリデイ(株)を吸収合併
4. 1 (株)南海国際旅行が(株)日本エコプランニングサービスの事業を継承
4. 1 南海建設興業(株)が南海電設(株)を吸収合併
- 4.14 (株)日本エコプランニングサービスの株式を(株)南海国際旅行から御坊南海バス(株)、熊野交通(株)に譲渡、社名を(株)南海トラベルサービスに変更
- 4.15 「なんばEKIKANプロジェクト」第3期3店舗オープン
- 4.27 なんばCITY南館がリニューアルブランドオープン
- 4.29 「泉ヶ丘ひろば専門店街」をリニューアルオープン
- 4.29 ピンク色の「めでたいでんしゃ」運行開始
- 5.14 南海本線高石市内連続立体交差事業の下り線高架が完成
7. 1 南海ビルサービス(株)がライフコミュニティ(株)を子会社化
7. 2 電力指令システムを全面更新
- 8.22 産学官連携事業「HIRO-UNI5(ヒロユニファイブ)」を開始
- 8.31 泉北高速鉄道が北大阪トラクターミナル新管理棟を完成
10. 1 南海バス(株)が専用ICカード「なっち」を導入
10. 1 (株)南海国際旅行が法人向け次世代出張手配システム「BTOL(ビートル)」の提供開始
10. 7 堺市・南海電気鉄道(株)・泉北高速鉄道(株)が沿線活性化に向けた協定締結
- 10.12 岬町で太陽光発電事業を開始
- 10.31 深展133計画の数値目標を修正
12. 1 「N.KLASS(エヌクラス)住ノ江」がオープン
12. 3 阪堺電気軌道上町線(天王寺駅前～阿倍野間)の新線切替
2017. 1.14 春木駅の新駅舎供用開始
- 1.27 泉北12000系(泉北ライナー)の営業運転を開始
- 1.28 南海線・空港線ダイヤ改正を実施、8両の空港急行増発
- 2.28 オフィシャルサイトをリニューアル
- 3.15 和歌山市駅活性化計画(第1期)オフィス棟「南海和歌山市駅ビル」が竣工
- 3.15 パンジョが21年振りの大規模リニューアルオープン
- 3.16 「N.KLASS(エヌクラス)泉大津」がオープン
- 3.17 なんばパークスがランドオープンから10周年を迎えリニューアルオープン
- 3.25 ICocaおよびICoca定期券の発売開始
4. 1 南海グループ共通の「minapita point(ミナピタポイント)サービス」を開始
4. 3 大型デジタルサイネージ「NAMBA GALERIA TWIN VISION(なんばガレリアツインビジョン)」が放映開始
- 4.16 体験農園「くらし菜園」を開設
- 4.24 台湾の桃園メトロ・桃園国際空港、関西エアポートとの4者間で連携協定を締結
- 4.28 南海バス(株)が関西国際空港第2旅客ターミナル線への連節バスを導入
- 5.23 大阪府、大阪市、西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)との5者間でなにわ筋線の整備計画に合意
- 7.15 和歌山市駅活性化計画(第1期)駅施設供用開始 改札口が2階から1階に移転
- 8.26 高野線ダイヤ改正 泉北ライナーを増発
10. 1 単元株式数を1,000株から100株に変更 株式併合(5株を1株)を実施
10. 7 水色の「めでたいでんしゃ」運行開始
- 10.14 「なんばEKIKANプロジェクト」第4期1店舗オープン
- 10.24 スイスの鉄道会社「モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道」と姉妹鉄道協定締結
11. 5 「くらし菜園沿線ファーム 河内長野」開設
- 11.28 (仮称)新南海会館ビルの名称を「なんばスカイオ」に決定
2018. 2. 1 難波～今宮戎駅間高架下にアンテナホステル「BON HOSTEL」オープン
- 2.28 「南海グループ経営ビジョン2027」及び中期経営計画「共創136計画」を発表
3. 1 りんくうタウンに「ハタゴイン関西空港」オープン
- 3.24 多言語対応のお客さま案内用WEBサイト「NANKAI TRAVEL GUIDE」開設
- 3.29 南海線で、タブレット端末を用いた多言語対応の列車放送システムの導入開始 手荷物預かりを行う手ぶら観光事業「nest」1号店を難波駅に開設
- 4.22 「くらし菜園 泉佐野・野々地蔵」を開設
- 4.26 なんばパークス・なんばCITY全館でスマホ決済サービス「Alipay」「Origami Pay」を導入
- 4.26 「めでたいでんしゃ」の愛称を決定 ピンク色が「さち」、水色が「かい」
- 5.10 東京・赤坂に「ナインアワーズ赤坂」オープン

# 主な沿線人口

( )内は前年数値を100とした場合の比です。

	2016年	2017年	2018年		2016年	2017年	2018年
<b>大阪府</b> 06-6941-0351	8,830,956 (100.0)	8,826,276 (99.9)	8,819,416 (99.9)	<b>阪南市</b> 072-471-5678	54,067 (99.2)	53,358 (98.7)	52,724 (98.8)
<b>大阪市</b> 06-6208-7864	2,694,610 (100.4)	2,704,557 (100.4)	2,716,989 (100.5)	<b>岬町</b> 072-492-2001	15,788 (98.3)	15,659 (99.2)	15,416 (98.4)
<b>堺市</b> 072-233-1101	837,821 (99.8)	835,467 (99.7)	831,858 (99.6)	<b>和泉市</b> 0725-41-1551	185,870 (99.8)	185,639 (99.9)	185,205 (99.8)
<b>高石市</b> 072-265-1001	56,574 (99.7)	56,482 (99.8)	56,352 (99.8)	<b>富田林市</b> 0721-25-1000	113,508 (99.1)	112,571 (99.2)	111,456 (99.0)
<b>泉大津市</b> 0725-33-1131	75,524 (99.5)	75,216 (99.6)	74,974 (99.7)	<b>大阪狭山市</b> 072-366-0011	57,824 (100.3)	57,876 (100.1)	58,244 (100.6)
<b>忠岡町</b> 0725-22-1122	17,221 (98.9)	17,045 (99.0)	16,965 (98.5)	<b>河内長野市</b> 0721-53-1111	106,276 (98.7)	105,200 (99.0)	103,950 (98.8)
<b>岸和田市</b> 072-423-2121	194,328 (99.5)	193,124 (99.4)	191,826 (99.3)	<b>和歌山県</b> 073-432-4111	957,747 (99.0)	948,260 (99.0)	938,107 (98.9)
<b>貝塚市</b> 072-423-2151	88,414 (99.2)	87,824 (99.3)	86,867 (98.9)	<b>和歌山市</b> 073-432-0001	362,994 (99.0)	360,713 (99.4)	358,473 (99.4)
<b>熊取町</b> 072-452-1001	44,305 (99.5)	44,190 (99.7)	44,159 (99.9)	<b>橋本市</b> 0736-33-1111	63,211 (99.0)	62,571 (99.0)	61,910 (98.9)
<b>泉佐野市</b> 072-463-1212	100,718 (99.9)	100,551 (99.8)	100,399 (99.8)	<b>九度山町</b> 0736-54-2019	4,339 (98.2)	4,262 (98.2)	4,167 (97.8)
<b>田尻町</b> 072-466-1000	8,274 (99.6)	8,446 (102.1)	8,411 (99.6)	<b>高野町</b> 0736-56-3000	3,311 (97.5)	3,219 (97.2)	3,129 (97.2)
<b>泉南市</b> 072-483-0001	62,210 (99.5)	61,805 (99.3)	61,229 (99.1)				

※大阪府、和歌山県まとめによる各年4月1日現在の推計人口です。

※各年度の人口については、2015年10月1日の国勢調査確報値に基づき補正がなされているため、過去掲載分と数字が異なります。

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか



# 民鉄16社比較

2017年度

項目 社名	連結				資本金 (百万円)	営業キロ程 (キロ)	駅数 (駅)	車両数 (両)	輸送人員 (千人)	旅客運輸収入 (百万円)
	従業員数 (人)	営業収益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)						
南海	9,158	227,874	29,733	14,719	72,983	154.8	100	688	238,479	57,953
東武	19,171	569,519	62,286	36,025	102,135	463.3	204	1,916	920,482	148,308
西武	23,564	530,631	55,490	42,908	21,665	176.6	92	1,276	658,650	99,348
京成	8,903	255,028	47,145	34,811	36,803	152.3	69	598	286,929	63,227
京王	13,040	434,697	35,728	23,897	59,023	84.7	69	881	670,242	82,534
小田急	13,834	524,660	47,891	29,328	60,359	120.5	70	1,083	755,328	117,322
東急	22,985	1,138,612	83,746	70,095	121,724	104.9	97	1,238	1,178,659	140,239
京急	8,891	315,685	27,289	16,155	43,738	87	73	790	476,856	81,620
東京地下鉄	11,419	425,821	87,719	60,370	58,100	195.1	179	2,728	2,709,064	341,550
相鉄	5,182	260,562	29,118	18,227	100	35.9	25	398	231,738	31,396
名鉄	29,904	604,804	48,566	28,691	95,148	444.2	275	1,072	386,864	88,423
近鉄	30,597	1,222,779	61,323	29,614	100	501.1	286	1,905	578,374	149,949
京阪	6,862	322,276	29,630	22,712	100	91.1	89	706	294,409	51,820
阪急	22,152	760,252	103,774	66,361	100	143.6	90	1,295	654,946	96,335
阪神					29,384	48.9	51	358	241,641	33,436
西鉄	19,102	375,153	20,704	11,562	26,157	106.1	72	316	103,426	20,261

南海グループのあしらい

南海電鉄のあしらい

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあしらい

南海電鉄のあしらい

鉄道事業

年譜ほか

# 沿線マップ

- 南海線
- 空港線
- 高野線
- ケーブルカー
- 温泉
- 旅館・ホテル
- 海水浴場
- 港
- 阪堺電気軌道線
- 泉北高速鉄道線
- 路線バス発着駅
- 他社線
- 航路



2018 HAND BOOK NANKAI

2018年7月 発行

---

**南海電気鉄道株式会社**

総務部

〒556-8503（個別番号）

大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号

Tel.06-6644-7125

Fax.06-6644-7123

---